

静岡産業技術専門学校の学生さんに聞いてみました。

静岡産業技術専門学校の PR

鮮度の高い先端技術を取り入れたカリキュラムを整えています

また、就職活動は「就職課」「学科」「就活ゼミ」の3方向から支えています

今回、お二人の学生さんにご協力いただきました。ありがとうございました。

◆お1人目の学生さんです。

Q1：アンケートに答えてくれた学生さんの学部・学科、学年、性別

こども保育科 3年生 女子学生

Q2：保育士を目指そうと考えたきっかけは

小さいころから自分より年齢の低い子のお世話をすることが好きで、何となく保育士になりたいなと思っていたのですが、

母の仕事の関係で子どもクッキングのスタッフとして働かせてもらったときに、クッキングを始める前の時間に、産技のオープンキャンパスで作ったペープサートを使って、子どもたちと遊んだところ、自分の思っていた以上に喜んでくれ、それに嬉しさを感じ子どもを笑顔にできる仕事に就きたいと思うようになりました。



Q3：保育士養成校を受験するのにあたって準備したことは

友達と放課後お互いに面接練習をしたり自信がついてきてからは、学校の先生に面接官をやっていただいたりと面接の準備をたくさんしました。友達の面接官をすることで、いいことも悪いことも勉強になったので友達とやってよかったなと思います。

Q4：学校でどんな勉強をしていますか。

実践演習という授業では実際にお店屋さんごっこをし、私の班はケーキ屋さんをしました。いろんなケーキを作ることはもちろん、カチューシャや指輪などのコスチュームまで自分たちで子どもの目線になって班の友達と相談しながら作り、クラスで3つのお店屋さんことができました。実際に園に行ってからそのまま役に立つ授業なのでとても学びになりました。

Q5：授業や実習の中で苦労したこと、楽しかったことなど

教育実習で何度も指導案の書き直しをしたのですが、部分実習が自分の思ったように上手くいかず保育者向いているのかな、と不安になってしまうことがありました。しかし、延長保育の時間に何人かの子どもの前で絵本の読み聞かせをしたときに、子どもたちがとても真剣に私の読み聞かせを聞いてくれ嬉しくなり、また子どもの笑顔のために頑張ろうと思うことができました。

Q6：最後に、これから保育士を目指す中高生に向けてメッセージをお願いします。

保育士は子どもの成長をいろんな人と喜べるとても素敵な仕事だと3年間学んできて改めて実感しました。課題や実習、ピアノで心が折れてしまいそうになる時もありましたが、どんな時でも友達や先生、家族がいてくれたおかげでここまで乗り越えることができました。一人では無理だったと思います。一緒にいる仲間を大切にして頑張っていればどんなことも大丈夫です。なりたい気持ちを大切にして頑張ってください。

学習風景



◆お二人目の学生さんです。

Q1：アンケートに答えてくれた学生さんの学部・学科、学年、性別

こども保育科 3年生 女子学生

Q2：保育士を目指そうと考えたきっかけは

小学4年生のとき、近所の子どものためのめんどうを見ていて新しいことを教えると何でもすぐに吸収する子どもたちの姿を見て、子どもの成長を身近で見られる仕事に携わりたいと思ったことがきっかけで保育士になりたいと思いました。

Q3：保育士養成校を受験するのにあたって準備したことは

たくさんの先生に面接練習をお願いして、緊張に少しでも慣れるようにしたり、何度も過去問を解いたりしました。

Q4：学校でどんな勉強をしていますか。

レクリエーションや自然の授業では、養成校の近くにある神社に行って体を使って授業を受けたり、自然に触れたり友達とコミュニケーションを取りながら楽しく実技授業を受けています。



Q5：授業や実習の中で苦労したこと、楽しかったことなど

教育実習で、全日実習を経験したのですが1日の流れを意識しながら、子どもの主体性を大切にしたい保育を行ったり、子どもたちの動線を考えながら環境づくりを行ったりすることがとても大変でしたが、最後に子どもたちに「先生今日とっても楽しかった！また明日も先生やって！」と言ってもらえて、子どもが楽しいと思えるような保育ができたと実感することができてとても嬉しかったです。

Q6：最後に、これから保育士を目指す中高生に向けてメッセージをお願いします。

保育士を目指す中で、辛いこと・大変なことがたくさんあると思います。しかしその分、楽しいこと・嬉しいことも沢山経験することができます。頑張ってください。応援しています！